

生き物から学ぶまちづくり

～都市の生活習慣病対策～

平成31年

日時

2月12日 (火)

14:00～15:30 (受付13:30～)

場所

茨城県庁9階講堂
(水戸市笠原町978-6)

講師

工学博士 谷口 守 氏
(筑波大学システム情報系社会工学域教授)

【略歴】

昭和59年 京都大学工学部卒業

平成元年 京都大学工学部助手

以降、カリフォルニア大学バークレイ校客員研究員、
筑波大学社会工学系講師、ノルウェー王立都市地域
研究所文部省在外研究員、岡山大学環境理工学部助教授、
同教授などを経て、現在に至る。

～都市は「生き物」～

生き物と都市はよく似ている。たとえば、道路は血管、住宅やオフィスは一つひとつの細胞であり、道路は大動脈のような幹線道路から路地裏の毛細血管までがネットワークとして展開している。

都市を生き物として見たときにわが国の都市がどのような病理に侵されているか、それをどのように診断し、どう免疫力や再生力を高めて活力を取り戻すかについて、「生き物に教えを乞う」という観点から、人口減少が進む中での今後の都市のあり方を学びます。



お申し込み・お問い合わせ

茨城県自治研修所

TEL 029-303-1326 FAX 029-233-1031